

公益社団法人熊本県柔道整復師会会長杯争奪 第13回熊本県小学生学年別柔道大会要項

- 1.目的 柔道を通じて、少年少女の健全なる心身の育成に努めると共に、参加者相互の親睦並びに柔道整復師に対する理解を深め、柔道発展に寄与することを目的とする。
- 2.主催 公益社団法人熊本県柔道整復師会
- 3.後援 熊本県柔道協会(予定)
熊本県教育委員会(予定)
山鹿市(予定)
熊本日日新聞社(予定)
KKT熊本県民テレビ(予定)
NHK熊本放送局(予定)
公益社団法人日本柔道整復師会
日本柔道整復師会九州ブロック会
- 4.主管 熊本県少年柔道場連盟
- 5.協賛 スポーツプラザ体育堂(合)「亀せんべい」の味屋製菓(株)クレーマー・ジャパン(株)ザッパージャパン(株)エス・エス・齋藤 吉村武道店 肉のクック EKauto C,S,プラン Angelus(株)東栄(株)彩友
- 6.日時 令和4年4月10日(日) 開場・受付・計量 1年生～4年生 8時00分～
5年生、6年生 11時30分～(予定)
監督会議8時40分 開会式8時50分
- 7.会場 山鹿市カルチャースポーツセンター総合体育館
〒861-0511 山鹿市熊入町416番地 TEL0968-43-0090
- 8.参加資格 (1)令和3年度全日本柔道連盟に競技者登録している者であり、熊本県少年柔道場連盟(少年団)に加入している団体の会員であること。
(2)所属する団体及び個人でスポーツ保険に加入していること。
(3)柔道を始めて6ヵ月以上経過していること。
- 9.審判規定 (1)国際柔道連盟試合審判規定・国内における少年大会特別規定及び本大会申し合わせ事項で行う。
(2)試合時間は2分間とする。(ロスタイムあり)5.6年は準決勝より3分間とする。
(3)勝敗の決定基準は「一本」「技あり」「僅差」「判定」とする。
「僅差」とは、双方の選手間に技による評価(技あり)がない、又は同等の場合、「指導」差が2以上あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。
1差以下であれば旗判定で勝敗を決定する。(延長戦は行わない)
(「指導」数によって勝敗が決する例=0対2)
(「指導」数に差が出て判定になる例=0対1、1対2)
- 10.試合方法 (1)男女学年別個人トーナメント戦とする。(8試合場で開催)
(2)実施種目(**1～4年生は各階級に各道場から2名まで出場可**・令和4年度新学年で行う)
5.6年生は申込者全員出場可
①小学1年生男女混合無差別級 ②小学2年生男女混合無差別級
③小学3年生35kg級(男女混合) ④小学3年生35kg超級(男女混合)
⑤小学4年生男子40kg級 ⑥小学4年生男子40kg超級
⑦小学5年生男子45kg級 ⑧小学5年生男子45kg超級
⑨小学6年生男子45kg級 ⑩小学6年生男子65kg級
⑪小学6年生男子65kg超級 ⑫小学4年生女子35kg級
⑬小学4年生女子35kg超級 ⑭小学5年生女子40kg級
⑮小学5年生女子40kg超級 ⑯小学6年生女子40kg級
⑰小学6年生女子55kg級 ⑱小学6年生女子55kg超級
※6年生男女は3階級です。
- 11.組み合わせ 諸大会を参考に主催者が厳正・公平に行う。組合せの日は少年柔道場連盟事務局に通知する。

- 12.計量 大会当日計量を行います。
体重を測定し、+1kg以上オーバーしていたら失格とします。
(男子=柔道衣のズボン着用、女子=柔道衣のズボンと白無地Tシャツ着用)
※胸などのワンポイントは可 ※また、健康上減量等は絶対にしないように注意して下さい。
- 13.柔道衣 柔道着コントロールについて(以下の場合には失格となります)
・柔道着上着の袖口の折り曲げ、縫い付けが見られた場合。
(お手数ですが肩口での折込んで縫い付けて頂きますようお願いいたします)
・また、別紙にも添付しておりますが、子供達の体形にそぐわない(上着や下穿きが短い)柔道着の着用。
- ゼッケン 試合運営を円滑にするため背中にゼッケンを付けること。
①ゼッケンのサイズは縦20cm 横28cmとする。(多少の誤差可)
※ゼッケン無し、道場名、クラブ名がなければ失格とする。
- 14.審判委員 各道場の推薦審判委員及び熊本県柔道協会派遣審判委員による。
各道場より必ず審判員1名以上(C級以上)を申込書に記入し提出とする。
審判員が出ない場合は道場監督が審判を兼ねることとする。
審判員がいない場合は監督、コーチ1名計2名、いる場合は監督、審判、コーチ1名計3名迄とする。
※試合日のコーチ追加は認めない。審判、監督、コーチは審判服に準じた服装であること。
- 15.表彰 各学年・各階級・男女別に第1位から3位(2名)を表彰する。優勝10点、2位8点、3位4点、5～8位1点
また、各道場出場選手のポイント合算により総合優勝とし、当該道場へ会長杯を授与する。
- 16.選手選考 上位入賞者の中から下記の大会の候補選手を選考する。
(1)日整全国少年柔道大会(令和4年11月 講道館予定)対象者:4年1名、5年2名、6年2名
※男子重量級とは限らない
(2)九州少年柔道大会 対象者1～6年生男女
(3)全国小学生学年別柔道大会 対象者:5.6年男女
(4)九州強化選手 対象者:5.6年男女 熊本県強化選手 対象者:4.5.6年男女
- 17.事故取扱い (1)本大会中に事故が発生した場合、大会本部は会場での応急処置のみを実施する。
その他の手当、治療は各団体の責任において処置すること。
(2)申し込みに当たり、各団体の責任者は保護者の承諾書を了しておくこと。
- 18.参加料 (1)個人1名につき500円。パンフレット1部500円。振り込み手数料は各道場でご負担下さい。
(2)大会終了後4月28日(木)迄に参加申込人数分とパンフレット注文数の合計金額を下記口座へお振込下さい。
肥後銀行 大江支店 普通 282038 公益社団法人熊本県柔道整復師会 会長 杉本昌隆
- 19.申込〆切日 **令和4年3月9日(水)必着。以後は受け付けない。**
- 20.申込先 公益社団法人熊本県柔道整復師会 会事務所
〒860-0842 熊本市中央区南千反畑町11-12 ハクベリーズ南千反2F
TEL 096(325)2444 FAX 096(325)2544 メール kumajyusei@mx22.tiki.ne.jp
- 21.申込方法 (1)申込書は必ず監督が最終確認をし監督名サイン後、提出すること。
階級違い、学年違いは失格となります。
●申込書等は(公社)熊本県柔道整復師会HP又は熊本県柔道協会HPよりダウンロード出来ます。
(2)申込書と参加料確認書(大会終了後)を郵送・FAX・メールのいずれかで送る。
(3)参加申込に際しては、必ず保護者の同意を得るものとし、同意書(別紙1-1)は各道場で1か月間保管する。証明書(別紙1-2)、健康管理表(全柔連様式)、検温確認表(別紙2)(別紙3)は大会当日に受付で提出すること。
- 22.観客 **上限:1～4年生の部(各道場参加者数+4名) 5、6年生の部(各道場参加者数+3名)**
別紙ガイドラインを遵守していただきますようお願いいたします。
ただし、新型コロナウイルス感染状況次第では無観客開催といたします。ご了承ください。
試合はYouTubeで配信予定です。URL等は大会前に本会facebook、熊本県柔道協会HPに記載予定
- 23.問い合わせ 公益社団法人熊本県柔道整復師会 理事 立石勝也 TEL096(212)2224 立石整骨院
- 24.その他 ・体育館内にはネームカードが無い方は入場できません。
・選手申込書は監督確認後、右上に監督の署名をお願いします。
・駐車場は必ず規定の場所に駐車して下さい。体育館より苦情がきています。
・守れない場合は警察照会にて移動させます。道場監督は徹底させて下さい。
・**新型コロナウイルス感染状況により突然の大会中止又は内容を変更する場合があります。**